

大川原

ライフ

LIFE 36

2022年9月

大川原とは…大川原は福島県大熊町にある地区です。町は、2011年3月の東日本大震災に伴う原発事故により全町避難を余儀なくされましたが、2019年4月にこの大川原地区と中屋敷地区に限り避難指示が解除されました。大川原地区には新しく役場庁舎や公営住宅などができ、住人が日々の暮らしを再開しています。

発行：大熊町大川原LIFE編集部 問合せ先：mirai@town.okuma.fukushima.jp

こんにちは👋大野小学校が7月22日に企業支援拠点「大熊インキュベーションセンター」として生まれ変わりましたよ🎉すでに30社以上の入居が決まっているそうです！今回は施設内を特別に見学させてもらいました🍷



佐藤

大野小は私の母校！活用してもらえてうれしいですね！どんなふうに変更されているのがワクワクです

### インキュベーションとは

事業の創出や創業を支援するサービスや活動のことです。起業を目指す方や設立して間もない企業に対してオフィスなど必要な設備や環境を提供し、成長を支援します。

# インキュベーションセンター 大野小をリノベーション オープン

正門の二宮金次郎の像もそのまま残っています



施設の外観はほとんど学校のまま👉南校舎は取り壊され、駐車場として整備されました🚗玄関を入ると一般の方も利用できる「交流スペース」があります！ここでは入居する企業の方と町民の方が交流したり、イベントを行うことができます👉

個人的に感動したのが、AIによる無人レジが置かれていたことです👉文房具やカップ麺などを電子マネーで購入できます👉この無人レジを開発した企業も入居されるんだとか🎵ぜひここでいろいろな商品を開発してもらいたいですね👉



専用のシートに商品を置くとAIが読みとって金額が表示されます



交流スペース内にはプロジェクターやキッチンなどもあります！

裏面で施設全体を紹介します↓↓↓

# 施設内MAP

広々とした和室! 私が在学時は図書室でした!



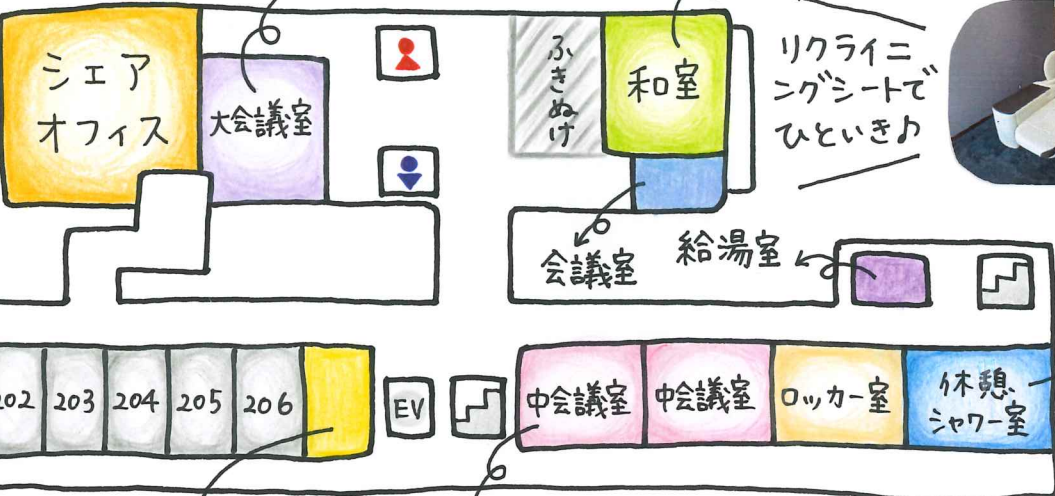
気になる施設内をぐるっと紹介します!



研修会とかに良さそう!



<2階>



201~206は貸事務所&会議室

ワーキングスペース



交流スペース & 会議室

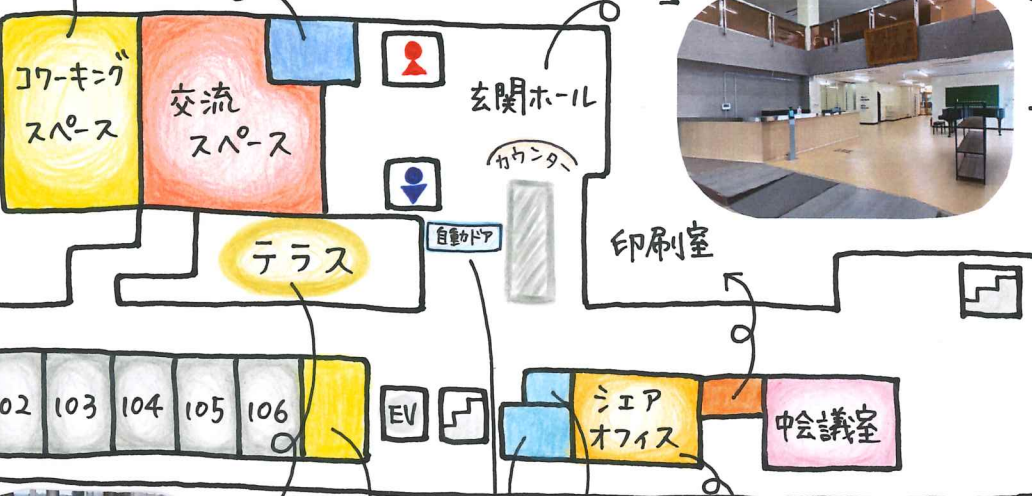


黒板や机をそのまま活かした会議室! おもしろい!

開放的な玄関にはピアノが置かれています! おもわず大野小の校歌を口ずさんじゃいそう



<1階>



101~106は貸事務所&会議室



ワーキングスペース

WEB会議室



ここから先は入居者専用!

晴れの日はこちらでランチ!

学校の懐かしい雰囲気を残しつつオシャレで現代的なオフィスが整備されていてステキな施設だなと思いました! 入居する企業もさまざまで、IT関連やモビリティ開発、さらには宇宙に関連する企業もあるんだとか! ここで生まれたアイデアが町の産業や復興につながっていくといいですね!

自然とコミュニケーションが生まれるような明るい印象を受けました! 企業間の交流の輪も広がります!

